アジア歯科鍼灸統合学会
AIDAS

アジア歯科鍼灸統合学会（AIDAS）
認定制度のご案内2026

先生の臨床力を「確かな証」へ。

AIDASでは、歯科と東洋医学を融合した臨床判断について、
一定の基準を満たした医療者を認定する制度「AIDAS認定制度」を開始します。

■ 認定制度がもたらす3つの価値

【信頼の可視化】歯科と鍼灸を統合的に扱う専門家であることを患者様や地域医療に明示できます。
【臨床の質向上】学術的裏付けに基づいた診断思考と、徹底した安全管理スキルを習得・維持できます。
【継続的な研鑽】5年ごとの更新制により、常に最新の知見にアップデートし続ける仕組みを提供します。

■認定体系

対象となる職種に応じた3つの区分を設けています。

1. **AIDAS**認定歯科医師
2. **AIDAS**認定鍼灸師
3. **AIDAS**認定歯科衛生士

※将来的には、後進を育成する「指導医」「認定講師」へのステップアップ制度も予定しています。

■ 受験資格

AIDAS認定歯科医師の受験には、以下の条件を満たしていることが必要です。

・TIADS年間コースを所定期間（原則2年間）受講していること
・出席・視聴・課題等、学会が定める条件を満たしていること

※お申し込み後、TIADS年間コースの受講状況（出席・視聴・課題等）を確認し、受験資格の有無を最終的に判断いたします。そのため、ご案内をお受け取りいただいた場合でも、学会が定める基準を満たしていない場合は受験いただけないことがございます。あらかじめご了承ください。

受験資格についてご不明な点がございましたら、お気軽にAIDAS事務局までお問い合わせください。

■ 認定取得ロードマップ**2026**（認定歯科医師）

TIADS受講の先生は、日々の勉強会参加がそのまま認定へのステップとなります。

【 STEP 1 】臨床基準を積み上げる（2年間で10単位）

TIADS及びAIDASでの参加が、そのまま認定基準になります。

・TIADS年間コース実習参加　1単位／回
・AIDAS学術集会参加　2単位／回
・AIDAS学術集会での臨床発表/体験ブースでの来場者への刺鍼実施も加算対象（詳細別途）

▸ 目的は「参加」ではなく統合的判断軸を臨床に落とし込むこと

【 STEP 2 】臨床判断力の確認（認定試験）

筆記試験はAIDAS学術集会にて実施します。
実技試験はTIADS年間コース対面実習内でも受験可能です。

■ 筆記（30分）
・症例に対する適応判断
・禁忌判断
・安全管理思考
・統合診断ロジック

■ 実技（約10分）
・テキストを見ずに取穴できること
・基本鍼＋指定部位から出題
・1名あたり10分以内
・TIADS年間コースを3年間受講した方は、
　実技試験は免除となります

【 STEP 3 】認定登録

試験合格後、登録手続きを経てAIDAS認定医として正式登録。

・認定証発行
・5年更新制（継続研鑽型）
▸認定とは「資格」ではなく、患者様や地域医療に対する“臨床責任の表明”です。

■ 費用について

項目	金額	備考
初回登録料	20,000円	認定証発行・事務手数料
試験料	20,000円	認定試験料
合計	**40,000**円	初回取得時のみ
更新料（**5**年）	30,000円	5年ごとの更新試験料込み

■ Q&A

Q. **TIADS**の過去の受講分は単位になりますか？
A. 制度開始年度以降の受講分を対象とします。詳細は別途規定します。

Q. 試験の難易度は？
A. **TIADS**での講義内容を理解し、日常臨床で安全に実践できる水準を基準としています。

■ お申し込み

二次元コードを読み取り、申込ページよりお申し込みください。
※二次元コードが読み取れない場合は、下記**URL**よりお申し込みください。
https://aidas-academy.square.site/

スマートフォンから簡単に
お手続きいただけます

■ お問い合わせ

アジア歯科鍼灸統合学会（**AIDAS**）事務局
担当：高田 知子
Mail：**info@aidas.academy**
Web：**https://aidas.academy**